

JAL 不当解雇撤回争議団 乗員団長 近村一也  
客乗団長 鈴木圭子  
JAL 被解雇者労働組合 (JHU) 委員長 山口宏弥

**12・22 JAL 争議の早期全面解決をめざす本社大包囲行動への参加のお願い  
(再要請)**

貴労組・団体の日頃のご活躍に対し心より敬意を表するとともに JAL 争議の早期全面解決に対するご理解、ご支援に深く感謝を申し上げます。

現在、東京都労働委員会（都労委）での闘争は大きな山場を迎えています。日本航空に対しては①団交拒否、②誠実交渉義務違反、③組合間差別、国土交通省に対しては、団体交渉拒否について調査が行われてきました。11月30日には国交省事件について審問が行われ、1月25日には和解も含めた進行協議が行われることになりました。JAL 事件については12月18日、26日に審問が行われます。両事件とも、来年には命令が出される予定です。

また、JAL 事件において、10月に新たな申し立てを行いました。それは、解雇強行以降2012年から客室乗務員、2015年からパイロットの採用が再開され、それぞれ今日までに約6700名、約600名が採用されているにもかかわらず、解雇した組合員を一人も優先雇用してこなかったことは、ILO166号勧告を無視し、不当労働行為意思が継続されている証であるという申し立てです。この件については調査が開始されましたが、1月18日に斡旋が行われることになりました。

都労委の命令を待つまでもなく、JAL に全面解決を早期に決意させるためには、何と  
してでも12・22本社大包囲行動を成功させる必要があります。大変お忙しいとは存じ  
ますが、貴労組・団体からの大結集を重ねてお願い申し上げます  
\*ご参加の際には各労組・団体の旗をお持ちください！

以上

記

日時・場所：2023年12月22日(金)18:30～ JAL 本社前  
りんかい線、東京モノレール 天王洲アイル駅3分

【連絡先】 JAL 被解雇者労働組合 (JHU) 080-4605-3383

あれから13年  
完全解決できないJAL



# JAL 争議の早期全面解決をめざす 本社大包围行動

日時 12月22日(金) 18時半～

場所 JAL 本社 モノレール南口 天王洲アイル駅  
りんかい線 徒歩3分  
※地図等は裏面でご確認をお願いします。

主催 JAL 争議の早期全面解決をめざす実行委員会  
☎03-6423-7878 (JAL 争議団)

「こんな解雇は許さない！」早期解決のため、本社に大結集を！

破綻の責任は、社員には全くなかった！

2010年にJALは放漫経営等の果てに経営破綻。JAL経営はその責任を取ることもなく、その年の大晦日に全く責任のない労働者（パイロット81名、客室乗務員84名）を整理解雇という名目で不当に解雇。

165名の解雇は全く必要なかった！

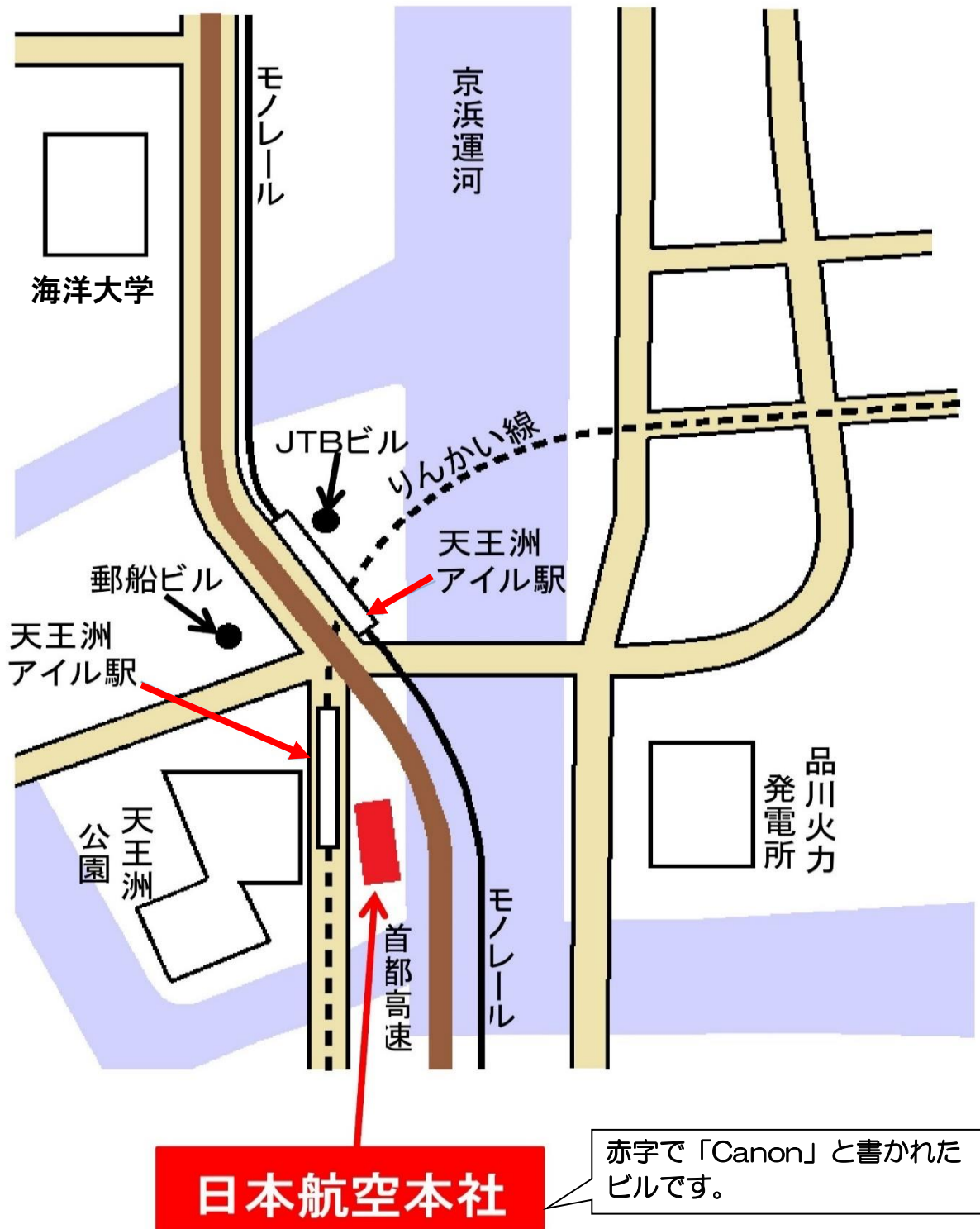
- ・解雇時点の営業利益は、目標の2倍以上の1586億円を達成。解雇後の記者会見の席上、稲盛和夫会長（当時）は、「経営上解雇は必要なかった」と明言。
- ・更生計画上の人員削減目標を超過達成。パイロット269人、客室乗務員466人も削減し過ぎていながら（2011年3月末）、JALも国土交通省も隠していました。

解雇の目的は、モノ言う労働者の排除！

解雇された乗務員は、現場で安全問題、職場改善に取り組んだ者たち。モノ言う労働者の排除と労働組合の弱体化を狙った解雇は、航空の安全に逆行する暴挙。

赤坂社長が争議を解決したいと公表してから、5年数ヶ月が経過しましたが、13年続く解雇争議は未だに解決していません。早期全面解決のために、皆様のお力をお貸し下さい。全国からJALを包围します。

# 日本航空本社案内図



- ・ りんかい線「天王洲アイル駅」出口 A、出口 C から徒歩 1 分（野村不動産天王洲ビル）
- ・ 東京モノレール「天王洲アイル駅」南口から徒歩 3 分
- ・ 都営バス（5 番バス停） 品川駅港南口から 96 番「りんかい線天王洲アイル駅行」  
終点下車・乗車 15 分

\* **5 番バス停** 品川港南口のエスカレーターを降り、180 度後ろに進む